

絵で見る統計 ー世界の国ぐにー

ミレイア・トリウス 文 / ジョアナ・カザルス 絵

宇野 和美・中野 映 訳 あすなろ書房 03

世界を数値化して絵にしてみると、人口、言語、宗教などの基本情報はもちろん、いろいろな事が一目瞭然です。

この本は教科書には載っていない統計がいろいろ出てきます。

例えば、世界で人気のある犬ベスト 10 は何でしょう。宿題が多い国はどこでしょう。世界で読まれている本ベスト 10 は？

世界のたくさんの事柄がカラービジュアルで紹介されています。



この本読んでみない？

2021 Summer ☆ 中学生

東大和市立図書館



◇中央図書館 Tel 042-564-2454

*水・木・金 午前10時~午後7時(2階は午後5時まで)

*月・土・日 午前10時~午後5時

<休館日> 火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館)

◇桜が丘図書館 Tel 042-567-2231

*月・水~日 午前10時~午後5時

<休館日> 火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館)

◇清原図書館 Tel 042-564-2944

*水~日 午前10時~午後5時

<休館日> 月・火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館)

夏休みに中央図書館 2 階の会議室を自習用に開放します!!

詳細は図書館のホームページを見てください。

©図書館のホームページ <https://www.lib.higashiyamato.tokyo.jp>

チェリーシュリンプ ーわたしは、わたしー

ファン・ヨンミ 作 / 吉原 育子 訳 金の星社 937

仲良し5人組に入っているけど、自分がみんなからは少し下に見られていることをうすうす感じているダヒョン。グループの仲間にプレゼントをしたり、嫌われないように注意深く毎日を過ごしている。そんな中、新学期にクラス替えがあり環境が変わり友人関係も変わっていく。友人たちとの付き合い方に悩みながらも、「私は私」と思えるようになっていく。ダヒョンは強くしなやかです。

この本はお隣の国、韓国のお話です。初めて聞く名前のおやつ等、食べ物がいろいろと出てくるのも楽しいです。

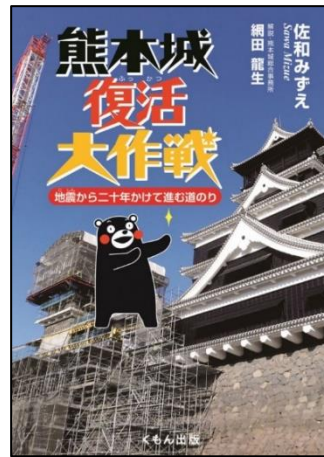


熊本城復活大作戦 ー地震から二十年かけて進む道のりー

佐和 みずえ 著 くもん出版 30

2016年4月に起きた熊本地震で熊本城は大きな被害をうけました。日本の特別史跡であり、重要文化財にも指定されている名城です。変わり果てた姿になってしまったこの城を何とか修復し、もとの美しさを取り戻したい…。多くの人がそう思いました。まず被害状況を調査し、崩れた石垣の石を一つずつ回収することから始まりました。修復は20年がかりで、その間に様々な調査研究を行うそうです。

もとの美しい姿を取り戻した熊本城を大人になった皆さんに、ぜひ見に行ってほしいと思います。



15歳、まだ道の途中

高原 史朗 著 岩波書店 376.3

中学3年生の僕たちは、始業式の日、「今、心配なこと」をたずねられた。仲のいい友だちと離れてしまったこと、勉強、部活。ふだんは口に出さないけれど、みんなの感じていた心配なことが、学級通信『道の途中』に載ったことで、不安や悩みがあるのは自分だけじゃないと気づく。グループにうまく入れなかったり、昔のいやなできごとのために親友と話せなくなったり、クラスの行事に協力してくれない人たちにいらいらしたり。さまざまなできごとを通じ、思い通りにいかないことを一つ一つのりこえていく、僕たちの一年間の物語。



青の読み手 小森 香折 作 / 平澤 朋子 絵

偕成社 913

王都の貧民街で暮らす少年ノア。ある日怪しげな男爵から、修道院にある中身が白紙の本を持ち出してきてほしいと頼まれる。ノアは修道院に忍び込み、言われた本を見つけるが、それは選ばれた者にしか読むことのできない本だった。本に文字が浮かび上がってくるのを見ることができたノアは、やがて地下に囚われている王女や、人の言葉を話せるネズミに出会い、本を狙う男爵の謎にせまっていく。



赤毛証明 光丘 真理 作 くもん出版 91ミ

普通の家庭で育って、成績も中くらいのめぐ。中くらいのレベルの私立中高一貫校に入学して普通の学園生活を始めたのに、今日普通じゃない印を押されてしまった。生徒手帳に押された「赤毛証明」。毎朝それを見せないと校門を入れないなんて、自分だけ関係所でNGと言われているような気がする。

親友でシングル家庭の佐和ちゃん、幼馴染で車いすの生活をしているひろ、絃の先輩のマモさん、みんなそれぞれに「ふつう」がある。悩むめぐは夏休みの自由研究で「ふつうとは」について考え、まとめることにする。めぐはどのような結論を出すのでしょうか。

